

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（平成30年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

2 設立年月日

昭和51年4月1日

3 代表者

理事長 柏木 修

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円（出捐の割合 100%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11人	0人	1人	10人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	10人	0人	0人	10人
職 員	92人	9人	2人	81人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 平成29年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成29年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成26年4月1日から平成31年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な

事業を行っている。

平成29年度もこれら4つのコンセプトに基づき事業を実施。北九州芸術劇場プロデュース「彼の地Ⅱ～逢いたいひ、と。」を製作し、当劇場だけでなく東京や愛知県豊橋市でも上演したほか、山海塾80年代の代表作をリ・クリエーション版として日本初演した「卵を立てることから一卵熟」、市民参加企画である合唱物語「わたしの青い鳥2017」、北九州芸術劇場＋市民共同創作劇「Re：北九州の記憶」など創造事業5件、ギラヴァンツ北九州、リバーウォーク北九州と連携した「地域のアートレパートリー創造事業」、「夏休み！子どもの劇場体験2017」や「高校生〔的〕シアター」等の学芸事業11件、「ハムレット」、「ロッキー・ホラー・ショー」、ナイロン100℃「ちょっと、まってください」等の公演事業16件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業10件を実施。また、商店街や交通機関、観光など様々な分野と連携しアートプログラムを行う「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯』」を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

平成29年度は、「2017響シリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上と新たな観客層へのアプローチを行った。市内の他のホールにおいても「上妻宏光“Standard Songs” feat. 佐藤竹善」を実施した。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校等への訪問コンサートを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

さらに、施設間の有機的な連携を図る取り組みとして、北九州芸術劇場と響ホール及び他文化施設の協働による事業も行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査等については、発掘13件・整理14件、合計27件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
北九州芸術劇場＋市民共同創作劇 「Re:北九州の記憶」	<p>[関連企画] 「読む、記憶」 ①『カンパン』 中央図書館カフェテリア 9月27日(水) ②『昭和12年7月31日』 北九州文学サロン 11月18日(土)</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場小劇場 10月27日(金) 貸切1公演 10月28日(土)～29日(日) 3公演</p>	<p>関連企画 参加者 ① 28人 ② 29人 ①②合計 57人</p> <p>公演 貸切 50人 270人 合計 320人</p>
北九州芸術劇場プロデュース 「彼の地Ⅱ～逢いたいひ、と。」	<p>[北九州公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土)～25日(日) 8公演</p> <p>[東京公演] あうるすぽっと(東京都豊島区) 3月2日(金)～4日(日) 3公演</p> <p>[豊橋公演] 穂の国とよはし芸術劇場 PLATアートスペース(愛知県豊橋市) 3月10日(土)～11日(日) 2公演</p>	<p>① 北九州公演 895人</p> <p>② 東京公演 774人</p> <p>③ 豊橋公演 252人</p> <p>①②③合計 1,921人</p>
その他3事業 後掲:4. 施設間の有機的な連携を図るための取り組み1事業(劇場×美術館vol.5)を含む	北九州芸術劇場中劇場ほか 5月～3月 25公演等	計1,343人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
子ども体験企画	<p>①げきじょうおばけ屋敷2017 「ゆうれい劇場のなぞ」 北九州芸術劇場中劇場 8月10日(木)～13日(日)(全20回)</p>	<p>① 参加者延べ 467人</p>

	②「親子で一緒に 劇場でピクニックダンス！」 [インリーチ] 北九州芸術劇場創造工房 5月19日(金) [ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 大ホールホワイエ 8月13日(日)(全2回)	② 参加者延べ 58人
高校生〔的〕シアター	北九州芸術劇場大ホール、中劇場、小劇場、創造工房ほか [戯曲講座] 6月17日(土) 7月1日(土)・15日(土)・22日(土) [夏期講座] 8月7日(月)～9日(水) ※7日は台風接近により中止 [モギテク] 8月26日(土)～27日(日) [ワークショップ] ①柴幸男ワークショップ～街からつくる～ 11月4日(土)～5日(日) ②田上豊ワークショップ～テキストからつくる～ 12月16日(土)～17日(日)	戯曲講座 受講者 7人 夏期講座 受講者 84人 モギテク 参加者 18人 ワークショップ 参加者 ① 8人 ② 8人
その他9事業 後掲：(6)支援事業2事業(シアターラボ2018、演カツ!!)、4.施設間の有機的な連携を図るための取り組み1事業(劇場×美術館 vol.5)を含む	北九州芸術劇場、市立小・中・特別支援学校ほか 6月～3月	計延べ 1,622人

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ハムレット	北九州芸術劇場大ホール 5月13日(土)～14日(日) 2公演	2,483人

ロッキー・ホラー・ショー	北九州芸術劇場大ホール 12月9日(土)～10日(日) 3公演	3,438人
その他14事業 後掲：(6)支援事業1事業(ダンスダイブ ウィーク)を含む	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 6月～2月 70公演等	計延べ 8,526人

(4) 共催・提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
関数ドミノ	北九州芸術劇場中劇場 10月21日(土)～22日(日) 2公演	1,170人
パルコ・プロデュース 「すべての四月のために」	北九州芸術劇場大ホール 12月22日(金)～24日(日) 4公演	4,595人
その他8事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 7月～12月 21公演等	計4,820人

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	場所・時期等	入場者数
平成29年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	北九州市内各所 4月～3月	998人

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
シアターラボ2018(学芸事業)	北九州芸術劇場小劇場、創造工房ほか 7月～3月 24公演等	207人
演カツ!!(学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房 6月25日(日) 11月10日(金)～12日(日) 8公演等	195人

ダンスダイブウィーク（公演事業）	北九州芸術劇場小劇場ほか 4月～9月 31公演等	912人
平成29年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」	北九州市内各所 4月～3月	998人

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
第47回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館、黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール 5月29日（月）～6月5日（月） 7公演	4,332人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月4日（日） 2公演	908人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
YAHATA MUSIC PROJECT 響ホールフェスティバル2017	[YAHATA MUSIC PROJECT（地域連携）] 地域訪問コンサートほか 4月～2月 [響ホールフェスティバル] 響ホール 7月8日（土）～9日（日）	606人 2,713人 *イベント 含む

(2) 響ホール公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
2017 響シリーズ第1弾 エマーソン弦楽四重奏団	響ホール 6月3日（土）	464人

2017 響シリーズ第4弾 金子三勇士ピアノ・リサイタル	市内小学校他 [地域訪問コンサート] 2月22日(木)～23日(金)3回 響ホール [ピアノふれあいワークショップ] 2月24日(土) [アナリーゼ・ワークショップ] 2月24日(土) [公演] 2月25日(日)	地域訪問 116人 ピアノワークショップ 36人 アナリーゼ 86人 公演 464人
その他4事業	響ホール [地域訪問コンサート] 16回 [ワークショップ] 2回 [公演] 4月～3月 9公演	地域訪問 892人 ワークショップ 参加者 69人 公演 2,776人

※(参考)

事業名	場所・時期等
2017 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月7日(土)～11月26日(日)

(3) 提携・共催・協力事業

音楽関係団体等との事業提携・共催等により、さまざまな公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
上妻宏光 “Standard Songs” feat. 佐藤竹善	戸畑市民会館大ホール 9月15日(金)	641人
その他2事業	旧大連航路上屋ビルほか 9月～1月	360人

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校 7月～2月 8カ所・19回	557人
芸術鑑賞事業	市内小学校 6月～1月 2カ所・2回	55人

北九州市ジュニア オーケストラ育成事業	[練習]月3回 日曜日 [第35回定期演奏会] アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 8月27日(日) [第21回スプリングコンサート] 北九州芸術劇場大ホール 3月25日(日)	定期演奏会 767人 スプリング コンサート 762人
その他12事業	響ホールほか 4月～3月	計6,417人

(5) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第41回北九州レディースコーラス・フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月18日(日)	1,335人
その他2事業	響ホールほか 4月～3月	計863人

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
『木管五重奏とハープが響きあう至福のひととき』～九響メンバーが奏でる響き～	響ホール 1月17日(水)	227人
市制55周年記念 パイプオルガンの響きと合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月11日(日)	1,369人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「CulCul・かるかる」(毎月1日発行/8,000部、5月号は9,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/16,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数30,720人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場をはじめ、他の文化施設等とも連携することで、異なるジャンルのアーティストが共に創作活動を行ったり、互いの施設の持つ専門性を持ち寄り事業を実施したりするなど、地域の財産となる芸術文化を活かした創造的活動の活性化を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 Vol.5 「10万年の寝言」	北九州市立美術館分館 6月8日(木)～11日(日) 7公演	391人
その他2事業	到津の森公園 北九州芸術劇場大ホール	計864人

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成29年度		平成28年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,641	277,035	1,676	277,063	△35	△28
響ホール	1,781	60,480	1,573	60,526	208	△46
大手町練習場	8,234	98,087	8,248	107,164	△14	△9,077
計	11,656	435,602	11,497	444,753	159	△9,151

*北九州芸術劇場は修繕工事により大ホール（平成30年1月22日～平成30年2月21日）及び小劇場（平成30年1月4日～平成30年2月4日）を一時閉館

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで（指定管理）

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

折尾総合整備事業（菅原神社遺跡 9-1, 9-2 区）や小倉大手門前施設建築事業（大手ノ勢溜り跡第2地点）など13件の発掘調査を行うとともに、須磨園南原曾根線道路改築事業（森屋敷遺跡第2地点）など14件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

森屋敷遺跡第2地点など全14冊（14事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各1冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

平成29年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い4遺跡について、市民を対象に報告会を実施した。参加者80名。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「紫川中流域の弥生ムラー上徳力遺跡第 27 地点一」
第2回	「黒崎城築城と黒崎宿の繁栄一城下町から宿場町へ一」
第3回	「北九州市唯一の古代寺院跡一北浦廃寺第 6 次調査一」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計 13 回、参加者延べ 406 名。

(4) 現地説明会

大手ノ勢溜り跡第 2 地点ほか 1 か所で、発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者 700 名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や、出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は 5,039 人。

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月 1 日発行／ 8,000 部 5 月号は 9,000 部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 カ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団で販売した。

取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」(全 10 巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘! 考古学ノート」「続・海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業 (ホームページ)

「CulCul・かるかる」に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメデ

メディアサイトの管理を行った。メディアサイトのアプリをダウンロードしたユーザーへ新着情報のプッシュ通知を行った。各機関からの情報や、取材などをもとにタイムリーな情報提供を行った。また、ミュージアムウィークおよび北九州市文化・観光施設共通観覧券事業開催期間中はメディアサイト上でも広報を行い、事業参加文化施設の企画展、常設展についての情報を提供した。

Ⅲ 平成 29 年度決算

1 貸借対照表（総括表）

平成 30 年 3 月 31 日現在（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	297,032,999	265,192,732	31,840,267
未収金	108,513,219	79,096,002	29,417,217
前払金	3,277,542	3,399,452	▲ 121,910
立替金	3,160	0	3,160
流動資産合計	408,826,920	347,688,186	61,138,734
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	16,623,443	14,733,517	1,889,926
施設利便性向上事業積立資産	8,706,800	3,000,000	5,706,800
記念公演事業積立資産	5,000,000	0	5,000,000
特定資産合計	30,330,243	17,733,517	12,596,726
固定資産合計	35,330,243	22,733,517	12,596,726
資産合計	444,157,163	370,421,703	73,735,460
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	253,063,544	195,498,281	57,565,263
未払消費税等	7,239,800	6,402,000	837,800
前受金	23,260,910	25,881,023	▲ 2,620,113
預り金	10,677,454	9,946,917	730,537
未払法人税等	1,008,300	266,200	742,100
賞与引当金	21,636,038	22,515,763	▲ 879,725
流動負債合計	316,886,046	260,510,184	56,375,862
2. 固定負債			
退職給付引当金	16,623,443	14,733,517	1,889,926
固定負債合計	16,623,443	14,733,517	1,889,926
負債合計	333,509,489	275,243,701	58,265,788
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	110,647,674	95,178,002	15,469,672
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,706,800)	(3,000,000)	(10,706,800)
正味財産合計	110,647,674	95,178,002	15,469,672
負債及び正味財産合計	444,157,163	370,421,703	73,735,460

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	500	1,253	▲ 753
基本財産運用益計	500	1,253	▲ 753
受取会費			
チケットクラブ会費収益	959,100	604,900	354,200
受取会費計	959,100	604,900	354,200
事業収益			
指定管理事業収益	1,132,579,245	1,123,774,765	8,804,480
市受託事業収益	156,999,521	138,212,012	18,787,509
文化振興事業収益	111,388,730	199,424,289	▲ 88,035,559
出版事業収益	345,680	294,569	51,111
埋蔵文化財事業収益	60,578,900	123,496,000	▲ 62,917,100
手数料収益	3,253,416	3,589,172	▲ 335,756
事業収益計	1,465,145,492	1,588,790,807	▲ 123,645,315
受取補助金等			
受取国庫補助金	62,534,443	37,012,176	25,522,267
受取地方公共団体補助金	90,618,265	120,538,210	▲ 29,919,945
受取民間助成金	10,151,000	3,651,000	6,500,000
受取補助金等計	163,303,708	161,201,386	2,102,322
受取負担金			
受取負担金	4,486,592	3,690,000	796,592
受取負担金計	4,486,592	3,690,000	796,592
雑収益			
雑収益	864,250	1,926,585	▲ 1,062,335
雑収益計	864,250	1,926,585	▲ 1,062,335
経常収益計	1,634,759,642	1,756,214,931	▲ 121,455,289
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	7,400,520	7,360,520	40,000
給料手当	244,177,683	256,558,589	▲ 12,380,906
臨時雇賃金	85,021,512	108,077,768	▲ 23,056,256
退職給付費用	1,889,926	1,419,180	470,746
賞与引当金繰入	20,433,401	21,268,082	▲ 834,681
福利厚生費	61,611,544	69,568,381	▲ 7,956,837
会議費	10,656	22,970	▲ 12,314
旅費交通費	6,581,160	6,973,650	▲ 392,490
招聘旅費交通費	22,660,130	31,860,789	▲ 9,200,659
通信運搬費	9,945,886	10,648,566	▲ 702,680
消耗什器備品費	2,100,996	2,714,594	▲ 613,598

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消 耗 品 費	15,640,972	17,888,888	▲ 2,247,916
修 繕 費	5,746,751	13,803,458	▲ 8,056,707
印 刷 製 本 費	20,169,853	22,684,080	▲ 2,514,227
燃 料 費	566,035	468,055	97,980
光 熱 水 料 費	30,571,542	27,292,585	3,278,957
賃 借 料	35,059,527	40,273,608	▲ 5,214,081
著 作 權 使 用 料	655,132	965,867	▲ 310,735
保 險 料	1,539,270	1,766,150	▲ 226,880
諸 謝 金	22,469,754	22,823,212	▲ 353,458
租 税 公 課	32,392,614	34,114,900	▲ 1,722,286
支 払 負 担 金	422,292,785	417,736,433	4,556,352
委 託 費	503,541,940	586,241,889	▲ 82,699,949
工 事 請 負 費	6,327,612	11,167,213	▲ 4,839,601
支 払 手 数 料	5,310,206	751,558	4,558,648
広 告 宣 伝 費	16,742,415	15,381,635	1,360,780
諸 会 費	221,544	219,600	1,944
ケ ー タ リ ン グ 費	1,916,772	2,597,659	▲ 680,887
雑 費	261,868	1,046,678	▲ 784,810
事 業 費 計	1,583,260,006	1,733,696,557	▲ 150,436,551
管 理 費			
役 員 報 酬	411,000	455,500	▲ 44,500
給 料 手 当	19,213,119	15,048,592	4,164,527
賞 与 引 当 金 繰 入	1,202,637	1,247,681	▲ 45,044
福 利 厚 生 費	3,838,586	3,173,253	665,333
会 議 費	41,173	42,027	▲ 854
旅 費 交 通 費	275,110	175,730	99,380
招 聘 旅 費 交 通 費	80,720	51,760	28,960
通 信 運 搬 費	488,785	588,064	▲ 99,279
消 耗 什 器 備 品 費	0	94,284	▲ 94,284
消 耗 品 費	516,392	505,420	10,972
印 刷 製 本 費	301,644	312,984	▲ 11,340
燃 料 費	13,889	17,021	▲ 3,132
賃 借 料	3,829,581	4,271,453	▲ 441,872
保 險 料	67,350	96,610	▲ 29,260
諸 謝 金	1,413,900	2,162,600	▲ 748,700
租 税 公 課	1,238,386	888,000	350,386
支 払 負 担 金	96,000	67,000	29,000
委 託 費	1,795,118	1,605,474	189,644
支 払 手 数 料	5,534	10,248	▲ 4,714
諸 会 費	169,840	168,640	1,200
雑 費	22,900	48,634	▲ 25,734
管 理 費 計	35,021,664	31,030,975	3,990,689
経 常 費 用 計	1,618,281,670	1,764,727,532	▲ 146,445,862
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	16,477,972	▲ 8,512,601	24,990,573
当 期 経 常 増 減 額	16,477,972	▲ 8,512,601	24,990,573

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	16,477,972	▲ 8,512,601	24,990,573
法人税、住民税及び事業税	1,008,300	266,200	742,100
当期一般正味財産増減額	15,469,672	▲ 8,778,801	24,248,473
一般正味財産期首残高	95,178,002	103,956,803	▲ 8,778,801
一般正味財産期末残高	110,647,674	95,178,002	15,469,672
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	110,647,674	95,178,002	15,469,672

IV 平成 30 年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

《文化創造事業の実施》

平成 26 年度から 5 年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の 3 つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら 3 施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演等を実施する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場 創造作品 「新作（タイトル未定）」	北九州芸術劇場小劇場 11月29日（木）～12月2日（日） 5公演
北九州芸術劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「新作（タイトル未定）」 ワールドプレミア	北九州芸術劇場中劇場 3月

その他 2 事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 5月～10月
----------	----------------------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
キタQアーティストふれあいプログラム	市内小・中・特別支援学校 6月～3月
ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場・市内施設ほか 4月～3月
その他 8 事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
新国立劇場作品「赤道の下のマクベス」	北九州芸術劇場中劇場 4月15日(日) 1公演
NODA・MAP 第22回公演 「贗作 桜の森の満開の下」	北九州芸術劇場大ホール 10月25日(木)～29日(月) 6公演
その他 13 事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 5月～3月

(4) 共催・提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
MONO 「隣の芝生も。」	北九州芸術劇場小劇場 4月7日(土)～8日(日) 3公演
PARCOプロデュース 2018 「ハングマン」	北九州芸術劇場中劇場 6月21日(木)～22日(金) 2公演
その他 3 事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 10月～3月

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫る

まちづくり」の一翼を担う。

事業名	場所・時期等
平成30年度北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯」	北九州市内各所 4月～3月

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等
シアターラボ2019(学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房 7月～3月
「劇トツ×20分」2018(公演事業)	北九州芸術劇場小劇場 7月8日(日) 1公演
その他3事業(演カツ!!、ダンスダイブウィーク、北九州舞台芸術フェスティバル)	北九州芸術劇場ほか

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第48回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場-	各市民会館、黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール 5月21日(月)～5月28日(月) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 3月7日(木) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
響ホール25th YAHATA MUSIC PROJECT 響ホールフェスティバル 2018	響ホール [地域訪問コンサート・ワークショップ] 5月～3月 [公演・イベント] 6月23日(土)～24日(日) 2公演

響ホール 25th 実験的音楽空間 ～大学生と創る新たな表現活動～	響ホールほか 1月～2月
---	-----------------

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
響ホール 25th 石坂団十郎（チェロ）&小菅優（ピアノ） デュオコンサート	響ホール 6月9日（土） 1公演
響ホール 25th ワンコインコンサートシリーズ	響ホール 5月～1月 5公演
その他 8 事業（公演 7、地域訪問コンサート 14、 ワークショップ 4）	響ホールほか 5月～3月

(3) 北九州国際音楽祭

1988年に市制25周年を記念し創設され、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取り組みの柱の1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
2018 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月13日（土）～11月23日（金・祝）

(4) 提携・共催・協力事業

音楽関係団体等との事業提携・共催等により、さまざまな公演を実施する。

事業名	場所・時期等
ホール開館25周年記念 NHK「ベストオブクラシック」公開収録	響ホール 6月29日（金） 1公演

(5) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校等 随時
芸術文化鑑賞事業	市内小学校 随時

北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	[練習]月3回 日曜日 [第36回定期演奏会] 北九州芸術劇場大ホール 8月26日(日) [第22回スプリングコンサート] 北九州芸術劇場大ホール 3月31日(日)
その他11事業	響ホールほか 4月～3月

(6) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第42回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月1日(日)
第42回北九州レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月21日(木・祝)
響ホールお迎えバス	響ホール 4月～3月

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」公演	アルモニーサンク北九州ソレイユホール 3月17日(日)

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「CulCul・かるかる」(毎月1日発行/8,100部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/16,000部)の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、北九州市の指定管理者として維持管理を実施する。響ホールの管理運営と一体で行うことで、効率的な維持管理を行う。指定管理の期間

は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

須磨園南原曽根線（朽網東三丁目）道路改築工事（加治屋敷遺跡）など 9 件の発掘調査を行うとともに、折尾総合整備事業（菅原神社遺跡 9-1、9-2、9-3 区）など 9 件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

黒崎城跡 28 区など全 9 冊（9 事業）の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会などを行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の刊行

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供する。

劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 カ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信する。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」（全 10 巻）、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続・海峽の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

「CulCul・かるかる」に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメディアサイトの管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などウィンドウサイズに合わせて自動的にページのデザインを最適化するレスポンシブウェブデザインを起用する。平成30年4月からはカレンダー機能も追加し掲載件数を増やし、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材などをもとにタイムリーな情報提供を行う。

V 平成 30 年度予算

1 収支予算書（総括表）

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日（単位：千円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
受取会費	1,500			0	1,500
チケットクラブ会費	1,500			0	1,500
事業収益	1,543,116	104,070	27,452	0	1,674,638
指定管理事業収益	1,021,159	97,956	27,452	0	1,146,567
市受託事業収益	163,655	114		0	163,769
文化振興事業収入	175,703			0	175,703
チケット収入	167,531			0	167,531
物販収入	2,070			0	2,070
受講料・参加料	3,853			0	3,853
その他事業収入	2,249			0	2,249
出版事業収入		500		0	500
購読収入		500		0	500
埋蔵文化財事業収入	182,599			0	182,599
手数料収入		5,500		0	5,500
チケット送付手数料		100		0	100
カード送付手数料		200		0	200
チケット販売手数料		800		0	800
自販機等受取手数料		3,000		0	3,000
その他手数料		1,400		0	1,400
受取補助金等	205,321		9,165	0	214,486
受取国庫補助金	48,412			0	48,412
文化庁	48,412			0	48,412
受取地方公共団体補助金	150,709		9,165	0	159,874
市芸術文化振興	150,709		9,165	0	159,874
受取民間助成金	6,200			0	6,200
地域創造	6,200			0	6,200
受取負担金	4,155			0	4,155
雑収益			2,500	0	2,500
その他雑収益			2,500	0	2,500
施設利便性向上事業積立資産取崩	7,000			0	7,000
経常収益計	1,761,093	104,070	39,117	0	1,904,280
(2) 経常費用					
事業費	1,764,973	98,851		0	1,863,824
役員報酬	7,437			0	7,437
給料手当	252,919	7,257		0	260,176
臨時雇賃金	154,396			0	154,396
退職給付費用	1,903			0	1,903
賞与引当金繰入	20,105	330		0	20,435

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
福 利 厚 生 費	77,834	1,336		0	79,170
会 議 費	100			0	100
旅 費 交 通 費	8,233	100		0	8,333
招 聘 旅 費 交 通 費	48,845			0	48,845
通 信 運 搬 費	13,714	302		0	14,016
消 耗 什 器 備 品 費	1,640	202		0	1,842
消 耗 品 費	19,191	2,018		0	21,209
修 繕 費	5,008	4,127		0	9,135
印 刷 製 本 費	24,111			0	24,111
燃 料 費	842			0	842
光 熱 水 料 費	5,269	31,835		0	37,104
賃 借 料	49,114	3,013		0	52,127
著 作 権 使 用 料	1,986			0	1,986
保 險 料	2,049	337		0	2,386
諸 謝 金	25,942			0	25,942
租 税 公 課	38,367	2,783		0	41,150
支 払 負 担 金	422,232			0	422,232
支 払 助 成 金	2,000			0	2,000
委 託 費	531,570	45,001		0	576,571
工 事 請 負 費	13,860			0	13,860
支 払 手 数 料	16,886	110		0	16,996
広 告 宣 伝 費	15,548			0	15,548
諸 会 費	234			0	234
ケ ー タ リ ン グ 費	1,579			0	1,579
雑 費	2,059	100		0	2,159
管 理 費			39,484	0	39,484
役 員 報 酬			632	0	632
給 料 手 当			20,343	0	20,343
賞 与 引 当 金 繰 入			1,203	0	1,203
福 利 厚 生 費			4,666	0	4,666
会 議 費			92	0	92
旅 費 交 通 費			300	0	300
招 聘 旅 費 交 通 費			60	0	60
通 信 運 搬 費			560	0	560
消 耗 什 器 備 品 費			150	0	150
消 耗 品 費			687	0	687
修 繕 費			74	0	74
印 刷 製 本 費			491	0	491
燃 料 費			65	0	65
賃 借 料			4,353	0	4,353
保 險 料			100	0	100
諸 謝 金			1,684	0	1,684
租 税 公 課			1,979	0	1,979
支 払 負 担 金			195	0	195
委 託 費			1,624	0	1,624
支 払 手 数 料			15	0	15

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
諸 会 費			176	0	176
雑 費			35	0	35
経 常 費 用 計	1,764,973	98,851	39,484	0	1,903,308
当 期 経 常 増 減 額	▲ 3,880	5,219	▲ 367	0	972
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益				0	
(2) 経常外費用				0	
当 期 経 常 外 増 減 額				0	
他 会 計 振 替 額	1,561	▲ 1,561		0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 2,319	3,658	▲ 367	0	972
法 人 税 等		972		0	972
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	▲ 2,319	2,686	▲ 367	0	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	63,807	15,971	15,400	0	95,178
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	61,488	18,657	15,033	0	95,178
Ⅱ 指定正味財産増減の部				0	
Ⅲ 正味財産期末残高	61,488	18,657	15,033	0	95,178

Ⅵ 役員名簿等

1 役員名簿

平成30年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	柏木修	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
専務理事	田島裕美	(公財)北九州市芸術文化振興財団専務理事
理事	石丸美奈子	コピーライター
〃	今川英子	北九州市立文学館館長
〃	岩崎洋一	福岡県合唱連盟理事長
〃	大木潤	NHK北九州放送局長
〃	城水悦子	(公財)北九州活性化協議会副理事長 (株)洋建築計画事務所代表取締役
〃	民谷陽子	北九州市民劇場事務局長
〃	津村卓	北九州市顧問 北九州市芸術文化振興財団参与
〃	西谷正	九州大学名誉教授
監事	二郎丸聡夫	北九州商工会議所事務局長
〃	石井佳子	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況（平成 29 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	30,894	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者は、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	192	㈱ふちわき	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	247	㈱北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	713	東芝エレベーター㈱	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	357	三和産業㈱	随意契約 (見積合わせ)	
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小倉地方合同庁舎建設）	12,454	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（長行田町線（長尾小学校入口交差点）交通安全事業）	1,567	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（北方学童保育クラブ増築工事）	1,073	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（折 尾 総合 整備 事 業）	9,630	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（庁 舎等建替え）	1,911	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小 倉城大手門前施 設建築事業）	16,786	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（9 号線（高野工区） 街路事業）	34,510	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（（仮 称）「平和資料 館」建設事業）	16,717	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 29 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（小 倉城天守台跡石 垣測量業務）	10,634	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
地域文化の情報 提供事業業務	20,709	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	4,271	瞬報社写真印刷(株)	指名競争入札	
		ホームページ作成にあたっては、既にある芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、委託期間の短縮、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ・ランディングページ制作に係るシステム構築・保守管理	874	アルファベット(株)	随意契約(見積合わせ)	
市民活動サポートセンター・ムーブサテライト印刷機の賃貸料収納事務委託	114	市民の利便が図られ、経費の節減や円滑な業務が可能のため	再委託なし				
合 計	156,999		合 計	6,654			